

大阪市立美術館大規模改修にかかる収蔵棚買入・設置 仕様書

本仕様書は、地方独立行政法人大阪市博物館機構（以下、「機構」という）が発注する美術品収蔵棚の買入および設置について、必要な事項を定める。

1. 名称

大阪市立美術館大規模改修にかかる収蔵棚買入・設置

2. 業務内容

大阪市立美術館（以下、「当館」という）改修にともない、改修後の収蔵庫に美術品を置く収蔵棚を買入、搬入、設置すること。

3. 品名・数量

スチール製収蔵棚 一式

詳細は別紙参考数量表および参考図を参考とすること。

4. 詳細仕様

- (1) 別紙参考数量表の棚寸法は外寸を表すものとし、棚幅・奥行 150mm、高±100mm以内とすること。
- (2) 一定の品質を確保するため、日本工業規格(JIS S 1039 書架・物品棚) もしくは ISO9001 または ISO14001 の認証取得工場にて製作された製品を納入すること。またその基準を満たしていることを示す証明書を当館へ提出すること。
- (3) 棚部は支柱・基礎・天板・地板・棚板・棚受等により構成されたスチール製複柱式自立棚で、以下の品質、寸法、及び規格等を有していること。
- (4) 棚板の仕様は下表の内容とすること。

スノコ棚板	スノコはスギ無垢材（三面無節、源平）、糸面加工、一面超仕上とすること。使用するスギ材は有機酸の放酸を抑制するために、指定温度域 50～60℃で人工乾燥されたものとする。乾燥直後の含水率は 10%以下とし、現場受入時の含水率は 15%とする。乾燥証明書の発行にて乾燥時の状況を発注者に報告する。棚板の耐荷重は 100kg/段以上とすること。
カーペット棚板	カーペットはクッション性をもった厚み 5mm 以上のパンチカーペットであること。棚板の耐荷重は D850mm で 200kg/段、D650mm で 200kg/段以上とすること。
中性紙ボード棚板	中性紙ボードは厚み 2mm 以上のコルゲートタイプとし PAT 合格品であること。中性紙ボードは棚板の框部分（前面及び背面）ま

	<p>で廻し（地板除く）、中性紙ボードのズレや反りを防ぐこと。中性紙ボードの棚板への固定は、接着剤等は使用せず、プッシュリベット等で固定し、取り付けおよび取り外しが容易であること。</p> <p>棚板の耐荷重は D850mm で 100kg/段、D650mm で 200kg/段以上とすること。</p>
--	---

- (5) 最下段の棚板（地板）については、棚下の清掃が容易であるよう床から下部ツナギまでの間に有効 80mm 以上の空間を開けた足高仕様とすること。
- (6) 棚板の高さ位置変更の際は、50mm 以下の単位で上下に移動可能であること。棚板の着脱は、棚受等を用いることで容易に行うことができること。
- (7) 棚は長期間使用してもゆがみ・がたつきが生じないよう構造に配慮し、各部材を強固に固定すること。
- (8) 支柱形状は棚荷重に耐えるものとする。
- (9) 作品を収蔵するにあたり棚奥行き方向を最大限に利用できるように、ブレースは付けないこと。また、ブレースがなくてもねじれ・ゆがみが生じないよう、プレートを溶接するなどして、強度を高めること。
- (10) 側受、背受は支柱に取付け可能であり、容易に着脱が可能なものとする。設置数量・場所は別紙図面の記載箇所を参考とすること。
- (11) 落下防止ベルトは 40mm 幅以上のナイロン製ベルトで、アジャスターにより長さの調整ができるものであること。また中央のバックルにより容易に着脱が可能なものとする。支柱には掛金で固定するものとし、こちらも容易に着脱が可能なものとする。設置数量・場所は別紙図面の記載箇所を参考とすること。
- (12) 吊下式金網引き戸、側面溶接金網および背面溶接金網は棚に取り付けられる金網で、収納物の落下を防止するものとする。メッシュ形状はφ4—50×50mm 程度とすること。収納物の目視確認、空調効率がよく、支柱に固定されたものとする。吊下式金網引き戸は1間口全開できて収納物の取り出しがしやすいものとする。設置数量・場所は別紙図面の記載箇所を参考とすること。
- (13) 中仕切溶接金網を設ける棚は1間口につき4枚取り付けること。仕切間の有効寸法を300mm 以上確保するため、メッシュ形状はφ4.5—50×50mm 程度として交差部分をフラットにして厚みを抑えること。金網のふらつきを抑えること。設置数量・場所は別紙図面の記載箇所を参考とすること。
- (14) ステンレス製中仕切パイプを設ける棚は、1間口につき2本設置すること。パイプ径はφ25mm 程度とする。設置数量・場所は別紙図面の記載箇所を参考とすること。
- (15) 絵画収納収蔵棚はキャスター付きの台車を用いるものとし、本体をスライドすることで作品（屏風）の出し入れを行う。台車本体は棚内に収納し、収納時は台車本体をストッパーなどで固定できるものとする。台車本体上面はカーペット張りとして、その仕様は（4）カーペット棚板と同仕様とすること。

- (16) メッシュラックは作品を立てかけて固定できる棚とすること。メッシュ形状はφ5—75×75mm程度とすること。
- (17) 引出し収納スチール棚はスライド引き出し式の棚板とすること。棚前面はワンプッシュで開閉できるアクセスパネルを設けること。
- (18) 基礎は荷重を分散するための鋼製ロングベースとし、支柱とボルトにて緊結すること。床は、二重床上のフローリング（t=15mm程度）仕上げ、下地合板（t=15mm程度）への固定とすること。
- (19) 壁沿いの棚は壁への固定によって転倒防止策を講じること。壁は、仕上げ材である調湿ボード（t=7mm）および下地の石膏ボード（t=12.5mm）、LGSへの固定とする。
- (20) 塗装はVOC放散の極めて少ないポリエステル系粉体塗装とする。塗装色は白色を基調とし、事前に当館へ色見本を提出し承諾を得ること。粉体塗装で塗装が不可能な部分のみ、アクリル系樹脂塗装とすること。
- (21) 棚に使用するアンカー・ボルト、ナット類は、全てメッキ等処理仕上げすること。

5. 設置条件等

- (1) 別紙納入場所図により搬入、設置すること。
- (2) スケジュールに関しては当館の改修との調整が必要なため、契約締結後に当館担当者と協議のうえ、実施すること。なお、納入期限までに搬入、設置を終える予定表を作成・提出すること。
- (3) 当館の建物は登録有形文化財であり、また、隣接する慶沢園については市の指定文化財であることを踏まえたうえで業務にあたること。搬入に際しては、製品及び建築物・設備等を破損しないよう養生を施すこと。
- (4) 業務を行う時間は9：00～17：00を基本とすること。
- (5) 当館は改修工事中のため、搬入は令和6年7月中旬以降とする。

6. 受注者の条件

受注者は、直近5年間で国立博物館・国立美術館もしくは関西圏の博物館・美術館における1件以上の収蔵棚納入業務の受注実績があること。

7. 保守体制等

納品後、通常の使用により1年以内に異常が生じた場合は、速やかに無償で修理又は部品交換を行い復旧すること。また、保守サービス拠点が関西圏にあり、異常発生時には、速やかに対応できる体制が確保されていること。

8. 納入場所

大阪市立美術館 地下1階 中央収蔵庫、南収蔵庫1～6

大阪市天王寺区茶臼山町 1 - 8 2

9. 納入期限

令和 6 年 9 月 3 0 日 (月) まで

10. 担当者

大阪市立美術館 学芸課

〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町 1 - 8 2

電話：06-6771-4874 F A X：06-6771-4856

11. その他

- (1) 契約にあたって、大阪市より地方独立行政法人大阪市博物館機構施設整備費補助金交付決定がされるまで契約の締結は行わない。
- (2) 応札に当たっては本仕様書を十分検討し、疑義ある場合（同等品の可否を含む）は質問期間内に入札説明書に記載の方法によりよく質し、その内容を熟知の上応札するものとする。質問受付期間経過後の疑義については受付しない。契約後における仕様書の疑義は、当館の解釈によるものとする。
- (3) 個々の物品は、組み立て、使用可能な状態で設置し、不要な梱包材は持ち帰ること。
- (4) 印刷された日本語版操作マニュアルを 2 部提出すること。